

これまでにレムデシビル(ベクルリー®)の 投与を受けた患者さんへ 【過去の治療データの調査研究への使用のお願い】

東近江総合医療センター薬剤部では「レムデシビルにおける有害事象発現リスクの検討」という臨床研究を行っています。レムデシビルは国内での使用経験が少なく、副作用発現状況を把握し、その発現リスクについて調査することが重要と考えられます。この研究ではレムデシビルによる副作用発現状況と患者背景の関連について調べることを主な目的としています。そのため、過去に当院にてレムデシビルの投与を受けた患者さんのカルテ等の治療データを使用させていただきます。

以下の内容を確認してください。

○この調査研究は東近江総合医療センター倫理委員会で審査、承認を受けて行われます。

研究期間

当院の倫理委員会承認後 ～ 2022年3月31日まで

調査対象期間

2021年1月1日 ～ 2021年5月31日まで

- 今回の調査研究の対象はこれまでにレムデシビルの投与を受けた患者さんの性別、年齢、体重、臨床検査値、お薬の使用状況、副作用の発現状況です。
- 過去のデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、データを使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。
- 使用するデータは、個人が特定されないよう匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。
- 調査研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。
- 調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は東近江総合医療センターに帰属し、患者さんには帰属しません。
- この調査研究は、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。

もし、今回のデータ使用について同意をいただけない場合には、いつでも構いませんので、お手数ですが下記の問い合わせ先まで連絡ください。

また、同意の有無が今後の治療などに影響することはございません。

【問い合わせ先】

国立病院機構 東近江総合医療センター

薬剤部 薬剤師 研究代表者：山下 やました ゆうすけ 裕介

TEL : 0748-22-3030 (代)

FAX : 0748-23-3383 (代)